



国際P2M学会秋季大会開催のお知らせ

～ 論文公募のお知らせ ～

■ 秋季研究発表大会 9月28日 日本工業大学神保町キャンパス

本年度は、春季と秋季の2回の研究発表大会を日本工業大学神保町キャンパスで開催いたします。春季は去る4月27日金曜日に開催いたしました。秋季は9月28日金曜日に開催いたします。

秋季大会のテーマは、「企業改革のためのプロジェクトマネジメント」を理事会で決定いたしました。

■ 論文公募 アブストラクト 8月31日締め切り 300字

会員から発表論文を公募いたします。公募要領は次のとおりです。

そこで、本大会では、4つの領域にフォーカスして発表トラックを設定することにいたしました。

統合トラック・・・革新を全体視点で調和させ統合するマネジメント

開発トラック・・・成果をあげる開発マネジメント

組織トラック・・・抵抗を成功に変える組織に関するマネジメント

自由トラック・・・大会テーマに関する自由論題

■ 発表論文提出要領

要旨締め切り：平成19年8月31日、金曜日、
タイトルと要旨300文字以内（厳守）

論文締め切り：平成19年9月10日、月曜日18：00（厳守）
A4で10枚以内として投稿規程に従う。

提出先：国際P2M学会実行委員会

提出方法：受付 野坂美穂 potchen207@yahoo.co.jp宛 電子メール添付

投稿規程：学会誌論文執筆規定 <http://www.iap2m.jp/file/text2.pdf> 参照

なお大会参加申込は、国際P2M学会ホームページからのエントリーとなります。

(URLは後日 ご案内します)



国際プロジェクト&プログラムマネジメント学会

「2007年度秋季研究発表大会」のお知らせ

(2007年8月11日 版)



大会テーマ

「企業改革のためのプロジェクトマネジメント」

日時	9月28日 金曜日
	10:00—10:15 会長挨拶
	10:15—11:45 基調講演
	11:45—13:00 昼休み
	(12:00—12:45 理事会)
	13:00—14:00 年次総会
	14:00—17:15 個別研究発表
	17:20—18:35 ワークショップ
	19:00—21:00 懇親会 (於:大会会場 近辺)

場所 日本工業大学大学院 神保町キャンパス
交通 都営三田線、都営新宿線、東京メトロ半蔵門線
下車駅 神保町下車、岩波ホールA1出口から 2分
(地図 <http://www.iap2m.jp/nitmap.htm>)

1 大会テーマ

本大会の全体テーマは「企業改革のためのプロジェクトマネジメント」です。グローバル時代における企業経営の改革は、多目的問題の調和的解決に直面しています。例えば、CSR(Corporate Social Responsibility)を実現するためには、企業活動は、顧客要求、競争力、環境、社会信頼を同時に満足させねばなりません。この対応への鍵に、全体接近、統合マネジメント、意識改革の3つの対応があり、いずれもプロジェクトマネジメントへ深い関わりを持つこととなります。

真の企業改革は、単なる先進技術や事業スタイルの斬新性だけでなく、環境、安全、省資源への要請される全体接近(holistic approach)の鍵によって実現されます。イノベティブなミッションを新規事業に成熟させるプロセスには、製品開発、工程開発、市場開発の有機的な複数のプロジェクト活動が必要となります。その成果は第2の鍵である統合マネジメントへの依存度が高くなります。そして、最大の課題が、イノベーションに対する組織抵抗となります。人間社会は、「打破」よりも「安定」を好む傾向にあるからです。第3の意識改革の鍵の開発は、最も難しいものとなります。ライン組織を学習する組織に変えるには、「誰でもがプロジェクトを経験し理解できる」組織の革新(innovation)、開発(development)、改善(improvement)レベルで分担するマトリックス組織への移行も1つの接近法であると認識しております。

秋季大会では、改革を支援する知識、方法論、実践事例について、意欲的な参加と論文投稿ならびに発表を期待しています。

実行委員会

2 基調講演

タイトル：競争新時代の経営課題とイノベーション

～顧客ニーズへのアプローチとチャレンジ～

東成エレクトロビーム株式会社 代表取締役社長 上野 保 氏

3 研究発表トラック

本大会では、4つの領域にフォーカスして発表トラックを設定することにいたしました。応募に関する要領は、次項目を参照ください。

- 統合トラック・・・革新を全体視点で調和させ統合するマネジメント
- 開発トラック・・・成果をあげる開発マネジメント
- 組織トラック・・・抵抗を成功に変える組織に関するマネジメント
- 製薬トラック・・・新薬の研究開発マネジメント

4 研究発表の公募

研究発表を会員から公募いたします。研究発表の内容は、上記の4トラックからご選定ください。非会員でご発表を希望する方は学会への入会を条件といたします。発表の要領は次のとおりです。

- 発表時間 : 25分以内、5分を質疑応答に充てます
- 要旨締切 : 平成19年8月31日、
タイトルと要旨300文字以内（厳守）
- 論文締切 : 平成19年9月10日、月曜日18:00（厳守）
A4で10枚以内として投稿規程に従う
- 提出先 : 国際P2M学会実行委員会
- 提出方法 : 受付 野坂美穂 potchen207@yahoo.co.jp 宛 電子メール添付
- 投稿規程 : <http://www.iap2m.jp/text2.pdf> を参照してください

5 ワークショップ

「プロジェクトマネジメント発想を取り入れた日本製造業の改革」

「企業改革のためのプロジェクトマネジメント」を具体的に論議するために、日本の製造業の実情と展望についてフォーカスする。日本の製造業は低コストを追求するために海外に進出して来たが、再度日本に回帰する動きが出てきている。高付加価値製品を迅速に柔軟に提供することが求められてきていることがその理由のひとつである。このような中で、日本独自の企業改革発想が重要な課題となる。第一線の実践者と識者が、改革を支援する知識、方法論、実践事例について議論する。

司会：国際P2M学会

パネラー：部品加工業、精密部品加工業、製薬業、化学製品製造業 等の
国際P2M学会会員を予定（詳細は調整中）

6 9月28日（金曜日）の秋季大会スケジュール（予定）

- 10：00－10：15 学会会長挨拶 東京大学名誉教授 吉田邦夫
- 10：15－11：45 基調講演
- 11：45－13：00 昼休み
(12：00－12：45 理事会)
- 13：00－14：00 年次総会
- 14：00－16：00 個別研究発表 (30分 × 4)
- 16：00－16：15 コーヒーブレイク
- 16：15－17：15 個別研究発表 (30分 × 2)
- 17：20－18：35 ワークショップ
- 19：00－21：00 懇親会 (於：大会会場 近辺)

※ スケジュール詳細は変更になる場合があります。
随時ホームページでご案内します。

